

■施設外部の様子/ 2025年2月末終了予定



・外壁の再塗装 ・外壁接合部再コーキング ・軒天の補修 ・コンクリート基礎部の補修および再塗装 ・雨どいの補修

■施設内部の様子（プールエリア） /2025年2月末終了予定



・天井部鉄筋の補修（錆落とし、補強、再塗装） ・温水ヒーター吊り金具の更新 ・天井材の全面更新（スウィムライトボード）

スウィムライトボードの特徴

1 断熱性能 = 省エネ
スウィムライトボードは高い断熱性能を誇り、燃料の使用量を減らします。

品名	厚さ (mm)	熱伝導率 (W/mK)	断熱性能 (R値)
スウィムライトボード	20	0.025	8.0
パルコア	8	0.035	2.9
断熱ウレタンフォーム	12	0.02	6.0

2 防湿性能
スウィムライトボードは、アルミホイルを素材とするため水蒸気の透過は完全に断絶されています。

3 不燃材認定
スウィムライトボードは、不燃認定材のため大規模にも対応できます。

4 施工方法のシステム化
スウィムライトシステムは、少ない種類の部材で確実な納まりにも対応できますので、工期短縮が図れます。

5 軽量
スウィムライトボードは、1㎡当たり約10kgと天井材としては非常に軽量で、屋根などの構造体への負担を減らし、地震などの災害時にも安心です。



水泳施設では、塩素を含む高温多湿の厳しい環境により**天井脱落**のリスクがあり、実際に事故が発生した事例もあります。当クラブでは、安全性や機能性、実績を重視し、このたびの新たな天井材として「スウィムライトボード」を採用することとしました。この天井材は、スウィン SC や久カ原 SC など著名なスイミングスクールはもとより、広島県内を含む全国の公共の水泳施設で多く採用されている信頼性の高い素材です。

当施設では、**防災・減災**に向けた取り組みとして、天井の鉄骨補強や不燃・軽量天井材の採用を含む改修計画を策定しました。この計画が評価され、経済産業省の「**事業継続力強化計画**」において2度目の認定を受けることとなりました。

